

令和2年度 地域リハビリテーションアドバイザー養成講習会カリキュラム

1 指定講習会は以下の通りとする。

種別	形式	テーマ	免除該当者		実施日(仮)	会場
			特定職種	他研修修了		
1	総論 (ワークショップ含む)	地域リハの考え方と流れ 地域リハビリテーションの流れと、地域包括ケアシステム・地域リハ資源について	リハ科専門医	初任者研修 修了者	令和2年4月23日(木) 午後6時30分～午後8時30分 (センター長挨拶) 事務連絡 午後8時30分～午後8時45分 (計2時間15分)	茨 城 県 立 医 療 大 学 付 属 会 館 1
2	医学概論	地域リハビリテーションにおける疾患との関わり方 地域リハで関わることの多い疾患について、治療上・管理上の注意点、リスク管理などについて学ぶ	リハ科専門医		令和2年5月21日(木) 午後6時30分～午後8時	
3	機能障害・要介護状態	自立を促す介護、介護者を助ける介護-手技編- 運動・精神の機能障害を評価し、能力低下の要因を把握でき、自立を促し、介護者にも安全な適切な介護技術を習得する	理学療法士 作業療法士	中堅者研修該当テーマ 修了者	令和2年6月25日(木) 午後6時30分～午後8時30分 2時間	
4	摂食・嚥下・栄養	地域で取り組む摂食嚥下障害 -考え方と摂食機能療法の実際-	言語聴覚士 認定看護師	中堅者研修該当テーマ 修了者	令和2年7月30日(木) 午後6時30分～午後8時	
5	制度論	社会福祉制度について 発症から在宅療養に至るまで、活用する社会制度について学ぶ。	社会福祉士	中堅者研修該当テーマ 修了者	令和2年8月20日(木) 午後6時30分～午後8時	
6	精神心理①	高次脳機能障害の症状と対応 さまざまな脳の損傷によって起こる高次脳機能障害について、個々の心理状態を配慮した実践的な評価や介入を学ぶ			令和2年9月24日(木) 午後6時30分～午後8時	
7	自動車運転・評価法	障害者・高齢者の自動車運転 高齢者の運転特性や脳卒中の運転評価表、障害者の運転補助装置について学習する。			令和2年10月22日(木) 午後6時30分～午後8時30分 2時間	
8	小児のリハ	小児のリハビリテーション-多職種からのアプローチ 地域システムについて医療・保健・教育・福祉を含めた観点から考える。また、医療における新たな取り組みについても述べる。			令和2年11月19日(木) 午後6時30分～午後8時	
9	精神心理②	患者・家族の心理的問題と対応 リハビリでみられるさまざまな心理状態について、その背景とメンタルケアについて学ぶ		中堅者研修該当テーマ 修了者	令和2年12月10日(木) 午後6時30分～午後8時	
10	生活場所別①	入院(入所)中のリハビリテーション 日常生活場面でのリハビリテーション介入と在宅に向けた支援			令和3年1月21日(木) 午後6時30分～午後8時	
11	生活場所別②	在宅でのリハビリテーション -予防的リハ・通所・訪問-	ケアマネ 地域ケアコーディネータ		令和3年2月18日(木) 午後6時30分～午後8時	
12	連携	施設内連携・職種間連携・地域連携 多施設、多サービスの利用と連携を必要としたケース、連携がうまくいったケース、うまくいかなかったケースを提示し全体で検討する			令和3年3月18日(木) 午後6時30分～午後8時 認定終了式・事務連絡 午後8時～午後8時30分 (計2時間)	

2 講義は90分で1単位とし、第1回、実技、第7回、ワークショップは120分で1単位とする。

※第1回は講義終了後、事務連絡等のため約15分かかります。

※最終回ワークショップは終了後、認定終了式を行います。

3 免除該当者に該当する者は、指定されたテーマの受講を免除することができる。

*初任者研修(短期間)受講者は、免除該当者に該当しない。

*免除者が免除対象テーマを受講しても受講のカウントには含まれない。

4 3年以内にすべての単位を取得したものが、認定審査を受けることができる。

5 遅刻した場合は、その回の講座の認定を受けられない場合もあります。(受講認定の条件としてレポート作成等が発生します。)

6 上記講習の他に、特別研修会が2月に開催予定であり、受講すれば1単位受講のカウントとなる。